



玉川村長 車田 次夫

「もうひとつの季節に向かって」

本村は阿武隈南部地域の中に位置し、福島空港の国際化で脚光を浴び、都市地域に近いという立地条件や交通条件にも恵まれて、活力がみなぎり、人・情報の交流基地として成長の芽が開きつつあります。

しかし、新世紀に入っても情報化・国際化などの著しい発展の中で長引く不況、少子・高齢化などの複雑多様化する諸問題が山積し、深刻な社会情勢であります。

その中にあっても『空と緑“新”呼吸するたまかわ』の創造の実現に向けて、厳しい財政環境を十分認識し、村民のみなさんとともに知恵を出しあい、汗を流しながら住んでよかったと思える村づくりをめざしたいと考えます。

この要覧は、西暦2001年を記念し、本村を広く知っていただくために刊行いたしました。21世紀の主役である子どもたちと飛躍しようとする本村の姿、そして未来像をご理解いただければ幸いです。